

● 入架図書紹介

図 書 名	著 者	出 版
議 会 ・ 地 方 自 治		
市町村議員のためのよくわかる地方債	月刊「地方議会人」	中央文化社
地方議会運営事典 第2次改訂版	地方議会運営研究会	ぎょうせい
予算の見方・つくり方 平成29年版	小笠原 春夫	学陽書房
ま ち づ く り		
地方都市を公共空間から再生する	柴田 久	学芸出版社
教 育		
子どもの貧困対策と教育支援	末富 芳	明石書店
地域で愛される子ども食堂	飯沼 直樹	翔泳社
そ の 他		
計画化と公共性	金子 勇	ミネルヴァ書房
働き方改革 個を活かすマネジメント	大久保 幸夫 皆月 みゆき	日本経済新聞
地方創生20の提言 「考える時代から実行する時代へ」	林 宜嗣 中村 欣央	関西学院大学
関係人口をつくる 定住でも交流でもないローカルイノベーション	田中 輝美	木楽舎



夜桜を見にいこう



初めまして。2月から議会図書室担当が変わりました。
趣味は体を動かすことで、スポーツ観戦も好きです！まだまだ分からないことだらけで力不足ですが、頑張りますのでこれからよろしくお
願いします。

私は毎年春に、夜桜を見に和歌山城を訪れます。夜にライトアップされた桜は、昼間に見る桜とは違い幻想的です。また、夜桜を見ながら屋台の食べ歩きもおすすめです。よく友人や同僚たちと、桜の木の下でお酒を酌み交わし、楽しく賑わっているのを見かけます♪

和歌山城の桜まつりは、例年3月下旬から始まり、時間は日没から22時まで行われています。

図書室にある資料によると、和歌山城の桜は、明治41年に和歌山県会議員今井嘉（よし）さんが自費で桜の苗木を千本植樹され、大正初期には公園整備を行った際にも、新たに桜が植樹された歴史があるそうです。

そんな和歌山城天守閣は再建60周年を迎えます。和歌山城では、さまざまなイベントなどが開催されるのではないのでしょうか。今年の桜まつりには、ぜひ期待したいですね。

※参考資料：和歌山公園および岡公園の植生等調査資料
和歌山県史（人物）